

一級河川 休泊川（大泉工区） 河川改修事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる
水の量を増やします地元
の声

- ・鉄道橋部分が狭く上流の水位がすぐに上がるので不安。(地元住民)
- ・台風の時などに川が溢れないか心配だ。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所:大泉町西小泉～太田市内ヶ島町
- 事業内容:河川改修(河川拡幅) 延長3,450m
- 事業期間:平成4年度～
- 現況流下能力:約27m³/s
- 計画流量 :70m³/s

事業前

- ◆ 大雨の時は河川の水位が上昇し、浸水被害が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

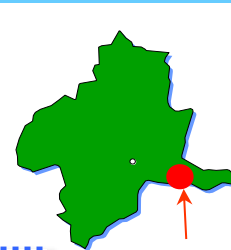
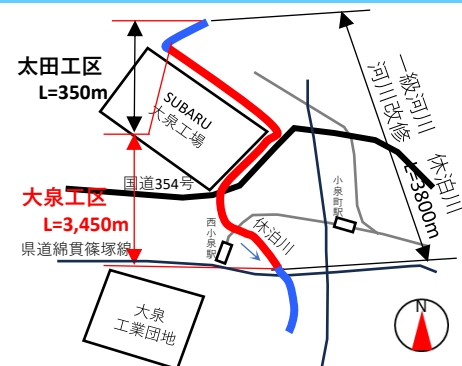
- ◆ 川幅を拡げ、流せる水の量を増やすことで、河川の氾濫による被害のリスクを軽減します。



事業後の状況

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	435ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	4,725戸

実施後(目標)
0ha
0戸

事業位置
大泉町

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は河道拡幅のため、御蔵橋架替工事及び赤地蔵堰改築工事、護岸工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始●

●事業完了